

保険料収入増加のため 経常収支で黒字決算

○一般勘定（健康保険分）

収入合計	22億3,081万円
支出合計	20億8,764万円
収支差引額	1億4,317万円
経常収支差引額	1億1,423万円

令和6年6月27日に開催された第120回組合会で、当組合の令和5年度決算が可決・承認されましたので、その概要をお知らせします。

一般勘定（健康保険分）

令和5年度は、前年度の保険料率を維持して事業運営を行い、経常収支で1億1、423万円の黒字を達成しました。

収支状況をみると、保険料収入の21億5、014万円に対して、支出では保険給付費が10億3、539万円、高齢者医療制度等への納付金が総額で7億3、340万円となりました。前年度に比べ、保険給付費が456万円、納付金が7、739万円増加しています。保険料収入は1億496万円増加しており、保険給付費と納付金の合計額が保険料収入に占める割合は、前年度より0・2ポイント減少して82・3%となっています。

健診をはじめ皆さまの健康づくりに資する保健事業費には1億9、912万円を支出しています。皆さまには当組合の保健事業を積極的に活用され、ぜひ健康寿命の延伸に役立てていただきたいと思っています。

先般、健康保険組合連合会（健保連）が発表した「令和6年度健康保険組合予算早期集計結果」によると、全健保

組合のうちおよそ9割が赤字予算となる見通しで、経常収支差引額は6、578億円の赤字となることがわかりました。平均保険料率は9・32%で、過去最高となりました。保険料率を引き上げた組合は150組合となりました。

保険料収入は前年度に比べ3、811億円増加した一方、保険給付費は2、945億円の増加、納付金は団塊の世代が75歳に到達する影響により1、701億円の増加となっています。

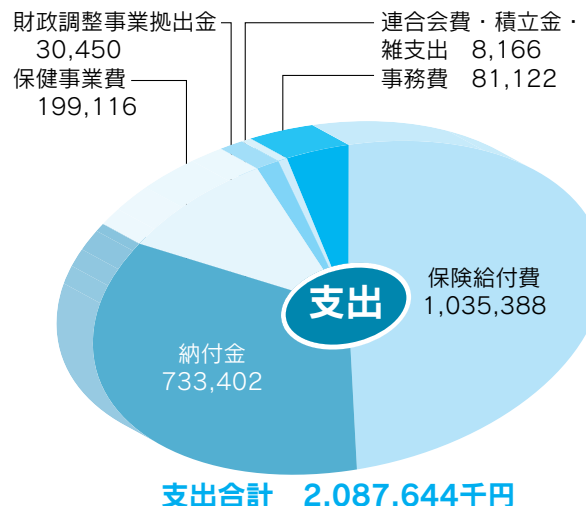
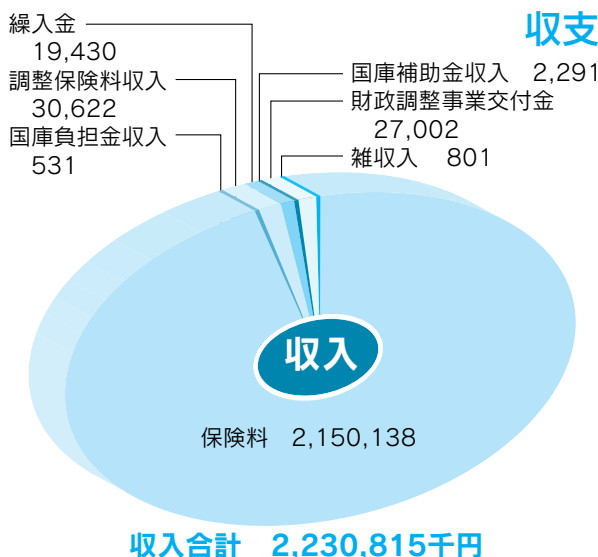
当組合におきましても、令和5年度は経常収支で黒字を計上しましたが、6年度は保険給付費・納付金ともに大幅な増加が見込まれており、財政状況は厳しい見通しです。

当健保組合としましては、本年度も疾病予防や特定健診・特定保健指導を保健事業の中心に据え、日々、組合員の健康管理に対する取り組みを進め、引き続きジェネリックの使用促進をはじめ医療費通知の発行など、財政健全化への取り組みを行ってまいります。皆さまにおかれましては医療費適正化へのご理解・ご協力をお願いいたします。



収支のわりあい

（単位：千円）



決算総額 22億3,082万円

令和5年度 収入支出決算概要表

収入

科 目	決算額(千円)	被保険者1人当たり額(円)
保 険 料	2,150,138	539,287
国庫負担金収入	531	133
調整保険料収入	30,622	7,680
繰 入 金	19,430	4,873
国庫補助金収入	2,291	575
財政調整事業交付金	27,002	6,773
雑 収 入	801	201
合 計	2,230,815	559,522

経常収入合計	経常支出合計	経常収支差引額
2,171,424千円	2,057,194千円	114,230千円

支出

科 目	決算額(千円)	被保険者1人当たり額(円)
事 務 費	81,122	20,347
保 険 給 付 費	1,035,388	259,691
{ 法定給付費	998,443	250,425
{ 付加給付費	36,945	9,266
納 付 金	733,402	183,948
{ 前期高齢者納付金	230,998	57,938
{ 後期高齢者支援金	502,403	126,010
{ 病床転換支援金	1	0
{ 退職者給付拠出金	0	0
保 健 事 業 費	199,116	49,941
財政調整事業拠出金	30,450	7,637
連合会費・積立金・雑支出	8,166	2,049
合 計	2,087,644	523,613

令和5年度主要保健事業

▼疾病予防

- ・人間ドック 被保険者 2,933名
被扶養者（配偶者） 585名
（4月1日時点で30歳以上の被保険者及び被扶養者の配偶者の方を対象）
- ・婦人科検診 子宮頸癌 919名
乳癌 エコー 905名 マンモ 802名
- ・50歳以上の男性 前立腺 916名
（人間ドック受診時に併せて実施）
- ・インフルエンザ予防接種 被保険者 3,015名
被扶養者 639名
（被扶養者は、1,000円を上限に補助）
- ・保健師による健康相談（被保険者対象） 延べ549名

▼特定健康診査

- ・特定健康診査（人間ドック受診者を含む）
被保険者 2,031名 被扶養者 509名
（年度内に40歳になる被保険者及び被扶養者の方を対象）

▼特定保健指導

- ・特定保健指導 延べ1,717名
動機づけ支援 475名 積極的支援 1,161名
（人間ドック等の健診結果による対象者の方）

▼保健指導宣伝費

- ・医療費のお知らせ
（毎月）健康増進支援Webサービス「Pep Up」による通知
（年間）紙による通知
- ・ジェネリック医薬品との差額通知
（年4回 6月、9月、12月、3月）
健康増進支援Webサービス「Pep Up」による通知
- ・育児雑誌の配布 36件（新生児誕生の家庭を対象）
- ・育児指導書の配布 17件（第一子妊娠・出産の家庭を対象）
- ・若年層の保健指導 延べ311名（30歳～39歳の被保険者を対象）

▼体育奨励

- ・ウォーキングキャンペーン
第13回 参加者 982名 目標達成者 662名
第14回 参加者 1,009名 目標達成者 650名
（被保険者を対象 50万歩を目標に実施）

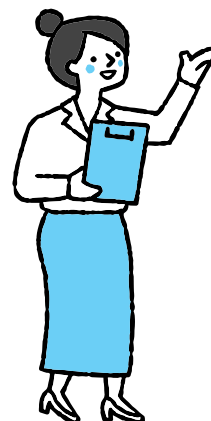
令和5年度 収入支出決算概要表（介護保険分）

収入

科 目	決算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者等1人当たり額(円)
介 護 保 険 収 入	273,763	143,107
雑 収 入	2	1
合 計	273,765	143,108

支出

科 目	決算額(千円)	介護保険第2号被保険者たる被保険者等1人当たり額(円)
介 護 納 付 金	217,741	113,822
介護保険料還付金	0	0
合 計	217,741	113,822



国に代わって保険料徴収を行っている介護勘定の決算では、介護保険収入2億7、376万円から、2億1、774万円を介護納付金として国に納め、収支差引額5、602万円を準備金として残金処分しました。各支支科目の詳細は決算概要表をご覧ください。



介護勘定（介護保険分）